

あいつばんげ

6 平成13年
No. 431

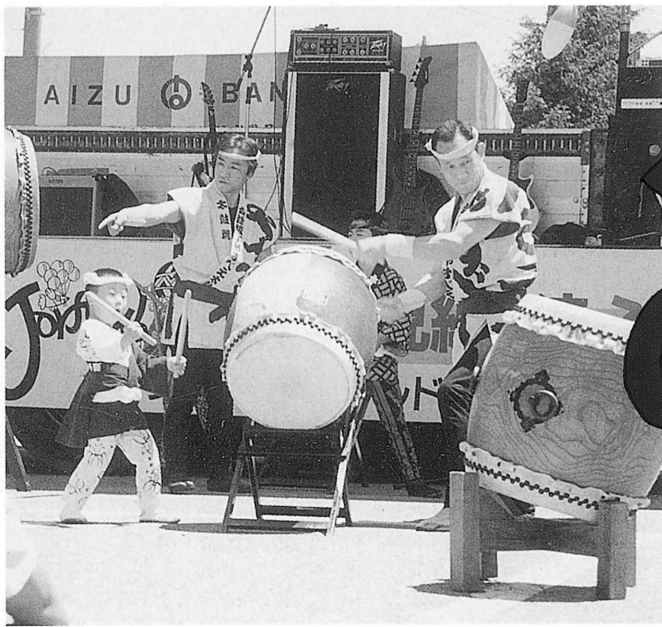


『森林は地球を守る宝物』

第51回北会津・両沼地方植樹祭より



- 6月の主な行事 (ページ)
- うつくしま未来博いよいよ開幕…… 2
 - 只見線沿線交流ふるさとまつり…… 3
 - 第51回北会津・両沼地方植樹祭…… 4
 - 角田キセさんに賀寿贈呈……… 5



安兵衛太鼓
でオープン

只見線沿線交流の輪

広げよう交流の輪

にぎやかに只見線沿線交流ふるさとまつり

今年で十回目を迎えた只見線沿線交流ふるさとまつりが六月三日、会津坂下駅前イベント広場で開かれ、フリーマーケットやJR只見線沿線町村の物産販売などで、終日大勢の人が交流を深めました。

会場では約三〇店のフリーマーケットが軒を並べ、衣類やおもちゃ、日用品、アクセサリなどを買い求める人のにぎわい、若手会や婦人会に

よる模擬店も人気を呼びました。特設ステージでは、町の有志による安兵衛太鼓やビートマツクのライブ、扇美会の舞踊と本郷甚句盆踊りなどが披露され、会場から大きな拍手が送られました。

また、栃木県那須から初めて坂下に来てきた「サル劇場」は大盛況で、愛嬌たっぷりのサルの演技が、会場を埋め尽くした観客の笑いを誘いました。



サルの小春で、すよろしく!



左から、五十嵐和弘さん、塩谷美和さん、五十嵐恵子さん

私たちもひとこと

キャラクターグッズなどを並べていますが、売れたときはとてもうれしいですよ。一年に一回のフリーマーケットを開くのを楽しみにしています。今年も喜多方と同じ日なので

キャラクターグッズなどを並べていますが、売れたときはとてもうれしいですよ。一年に一回のフリーマーケットを開くのを楽しみにしています。今年も喜多方と同じ日なので



フクミさんは肌ツヤの七十一歳



交流イベント
実行委員長
荒堀義彦さん

ずっと続けます

今年は店舗のレイアウトを少し変えてみましたが、どんな成果が出るか楽しみです。いつものキャラクターショー

を取りやめて、今回は「サル劇場」にしました。午前の部が終わったところですが予想以上の人気で、子供だけでなく大人にも楽しんでいただけようです。毎年これだけ人が集まるという事は、この催しが必要とされているからだと思えます。新たに始める町村から見たら、我々は先駆者ですから町の活性化のために、これからも続けていきます。

人が少ないのだと思います。時期をずらすか、もう少し早い時間から開くことを考えてみたらどうでしょうか。

佐藤フクミさん(会津高田町)

一年おきにきんつばの店を出していただからっし。今日は暑いから売れねと思って心配したけど売れて良かったおら。若松の催し物にも店を出していただく、人がいっばい集まることはいいことだから、また来てきんつば屋をやっかな。

第五十一回北会津・両沼地方植樹祭

五十一回を数える北会津・両沼地方植樹祭が、五月三十日、東松地内の三本松周辺において開催されました。この植樹祭は、毎年北会津と両沼地方の管内十三町村で開催地を変えながら実施されており、今年も町内の小中高生を含む約二百名の参加を得て、盛大に開催されました。

植樹に先立ち、両沼地方緑化推進委員会委員長の小林悦郎昭和村長が式辞を述べ、竹内町長が地元を代表して歓迎のあいさつをいたしました。

続いて、平成十三年度の緑化功労者として、「杉の糸桜保存会」代表の新井田高雪さんと、「間方財産区」（三島町）の代表久保田政信さんに、それぞれ表彰状が授与されました。



表彰の後、福島県知事の代理として星常徳会津農林事務所長や、福島県議会議員長の代理として小澤隆興議会議員他来賓の方々から祝辞を頂いた後、受賞者を代表して杉の糸桜保存会代表の新井田高雪さんが、「今後とも緑化普及に努めます」と謝辞を述べられました。

その後、会津農林事務所より植樹に際しての説明があり、記念植樹と一般植樹が参加者によって行われました。

今回植樹されたのは、やまぼうし・れんげつつじ、ななかまど・おおやまざくらで、四種類合わせて約二百五十本が植えられました。参加者は、指定された場所に苗を植樹し、成長を願っていました。

また、式典終了後には会津地方の郷土料理である「こづゆ」がふるまわれ、大きな鍋の周りには行列ができるほどの賑わいを見せていました。参加者の皆さん、大変ご苦労様でした。



「おおやまざくら」を植える地元小中高生

■杉の糸桜保存会

会津坂下町の指定天然記念物で、福島県緑の文化財にも登録され、また会津五桜の一つとして有名な「杉の糸桜」の保護、管理を目的として昭和五十一年に設立された。

地元の人々や観光客に対する緑化の普及啓発活動を行うなどその活動は、糸桜の管理や周辺の美化活動に留まらず、その功績は大きく地域の模範となっている。

■間方財産区（三島町）

長年にわたり積極的かつ計画的な人工林の保育管理を行うとともに、天然林についても多面的な公益機能について最大限発揮できるよう適正な施策を行っている。その努力もあり、当地区の森林は町にとって重要な水資源の源であり、豊かな恵みを河川集落にもたらしている。

後継者育成など、啓蒙・育成にも力を入れており、現在に至るまで活動を続けているその功績は大きく地域の模範となっている。

さる五月二十四日、気多宮と坂本間で工事が進められている坂本バイパス（三二〇〇m）の七折峠トンネルの貫通式が現地で行われました。

坂本バイパスは、同地域の難所である七折峠を避ける道路で、冬季間はスリップ事故などが絶えないことから、坂下町民だけが押されました。続いて工事を担当している鉄建建設・福田組特定建設工事共同企業体の浅川所長、神田同建設事務所副所長らが貫通点清めの儀を行い、竹内町長をはじめ関係者により貫通の握手が交わされました。石田所長に続き、竹内町長が「安全に工事を進めてきた関係各位に敬意を表し感謝申し上げます。名称に込められた思いを大切に、七折峠を忘れる事なく後世に伝えて行きたい。全線開通まで工事が安全に進むことをお祈りします。」と祝辞を述べ、トンネルの名付け親である斎藤孝さん（新富町）を表彰した後、鏡割りが行われ、林崎郡山国道工事事務所副所長の発声で乾杯し、貫通を祝うとともに早期開通を祈願しました。



貫通を祝し、鏡割りを行う竹内町長外関係者

七折峠トンネルは、平成十一年度に工事に着手し、十五年の供用開始を目前にして工事が進められています。車道は幅員が七mの片側一車線で、三mの歩道が設けられております。平成九年には磐越道を越える坂本橋が完成しておりますので、一日も早い完成と供用開始が待ち望まれるところです。

でなく近隣町村民からも早期の完成が望まれております。貫通式には、竹内町長をはじめ関係者約百名が出席されました。貫通の儀として、石田悦一郡山国道工事事務所長や両沼町村会長である小林悦郎昭和村長らによりトンネル貫通のスイッ



福島県知事から賀寿を贈呈されるキセさん

祝百歳

ツンダ 角田キセさんに 賀寿贈呈

さる五月二十二日、新町の角田キセさんがめでたく百歳の誕生日を迎えられ、親族並びに関係者出席のもと、賀寿の贈呈式が自宅で行われました。

この日は、鈴木雄次会津地方振興局長より福島県知事からの賀寿と記念品の銀杯、知事直筆の色紙が贈呈されました。続いて、竹内町長より「これからも元気で長生きして下さい。」と賀寿及び記念品が贈呈され、さらに、佐藤聰町老人クラブ連合会会長より記念品と、福島県老人クラブ連合会会長からの賀寿及び記念品が併せて贈呈されました。

最後に、親族を代表して三男の角田昭夫さんが「皆さんのおかげで無事百歳の誕生日を迎えることができました。」と謝辞を述べられ、贈呈式を終えました。

キセさんは、明治三十四年五月二十二日に三島町で出生。大正十四年に角田全治さんと結婚され、五男三女の八人の子供に恵まれました。その後、昭和十七年に夫全治さんが亡くなられて、以来女手ひとつでお子さんを育てられました。

平成七年に会津坂下町に移住され、今日を迎えました。

現在は、お孫さんの幸男さん一家と同居されております。キセさんの趣味は編み物で、食事は一日三食残さず食べ、好き嫌いはいないそうですが、肉類は好んで食べないそうです。長生きの秘訣は「早寝早起き」だそうです。これからも元気で長生きされますことをご祈念申し上げます。



これからも元気で長生きして下さい。

結婚相談所看板設置

このほど、役場東分庁舎に結婚相談所の看板が設置されました。

設置には、竹内町長と結婚相談員五名が出席されました。この看板には、次回の結婚相談日の日時が掲載されておりますので、参考にして下さい。

なお、相談日については「お知らせ版」にも掲載しておりますが、相談日以外でも随時ご相談に応じますので、お気軽にお申し出下さい。



結婚相談員の皆さんと看板を設置する竹内町長

第九回すこやか福島ねりんピック

目黒 功さん見事優勝!! 剣道 六十歳以上の部

さる五月三十日、郡山市をメイン会場として、うつくしまふくしま健康福祉祭第九回すこやか福島ねりんピックが開催されました。

この大会は、生き生きとした新たな高齢者観を確立し、本格的な高齢社会を活力と潤

いに満ちたものとするために、高齢者の健康推進と生きがいの高揚を図ることを目的に毎年開催されているものです。

今大会に会津坂下町から、剣道に目黒功さん(上町)、卓球に加藤昭治さん(鉄砲町)、ソフボールにシニアソフトクラ

ブの皆さん、弓道に斎藤國夫さん(中政所)、グランドゴルフに山内洋子さん(古坂下)、蓮沼進さん(茶屋町)、小林康雄さん(桜木町)、大竹ミツ子さん(同)、小林啓子さん(同)がそれぞれ参加されました。

中でも剣道に参加された目黒さんは、六十歳以上の部で見事優勝されました。おめでとうございます。

また、皆さんのご健闘を讃えるところに、今後も健康に留意され活躍されますことを心よりご祈念申し上げます。

金上小四年生「水道たんけん隊」

上水道施設を見学!!

五月三十日、金上小学校の四年生児童が、社会科授業の一環として町役場上水道課と中央配水場を見学しました。

「水道たんけん隊」として役場を訪れた児童たちは、上水道課内において水の使われ方や送られ方などについて、職員より説明を受けました。更に、中央監視室を見学し、各施設がコンピューターで管理されていることに驚いていました。



職員の説明を熱心に聞き入る児童たち

児童たちからは「水道管はさびないんですか」とか「坂下町では水不足になったことがありませんか」などの質問が出され、職員の答えをメモする姿が印象的でした。

金上小学校の皆さん、自転車での見学ご苦労様でした。

なお、児童たちの感想の一部を掲載させていただきます。

感想

私は、見学しておどろいたことが二つあります。

一つ目は九〇%が家庭で使う水で、のこり一〇%が小学校や会社、工場で使われていることです。私は、「家庭よりほかの建物のほうが水を使うのが多い」と思っていました。ちがっていました。

二つ目は、ひらいしん（かみなりよけ）があることです。中央は水じょうの建物にかみなりがおちると、水が止まらなくなったり、動かなくなったりするので、ひらいしんを使って、かみなりを下の方（土の中）にがしているのだそうです。

私は、見学に行ってよかったです。と思いました。

成田詩穂ちゃん

水道課の仕事で一番むずかしいのは、どんなことがあってもみんなの所に水を送らないといけないことです。何があっても水を送らないといけないから、たいへんだなと思いました。

水道課では、お金の計算とかもするので、計算が好きな人じゃないとたいへんだなと思います。

水道課の仕事がこんなにたいへんなことだと思わなかったし水がこんなに大切だと思わなかった。なので、これから水をもっと大切にしたいです。

栗田寿子ちゃん

水が何リットルかあっても安かったり、さびとかないからいつも安全に水が飲めることがわかりました。

角田聡実ちゃん

ぼくは、水道見学に行って、中央はい水場や水道課などが、いっしょうけんめいはたらくているから水が安心してのめると思いました。

川の水が家に来るまで、いろんな所を通過して来てるからすごいと思えました。

佐藤 弥くん

教育相談員に

「田崎光彦さん」就任

平成10年より3年間、教育相談員としてご尽力いただきました五十嵐恵喜さんが退任され、後任に元教員の田崎光彦さん（桜木町）が4月より就任しました。



児童・生徒を取り巻く環境の変化により、悩みや問題は多種多様化しています。問題行動に対する早期発見と、児童・生徒の健全な成長を願い解決の手助けをします。お気軽にご相談ください。

「学校のこと」「子どものこと」「友だちのこと」など、心配や悩みがありましたら、

毎週金曜日 午前8時30分から
午後4時30分まで

会津坂下町教育委員会教育相談室

☎83-2234（町民体育館内）



中央配水場の内部を見学する児童たち

佐藤順子さん 知事表彰受賞

このほど、県勢の進展や県民福祉の向上に尽力されたとして保護司の佐藤順子さん（仲町）と会津みどり農業協同組合組合長の佐藤七郎さん（三谷）が知事表彰を受賞されました。



受賞おめでとうございます

社会福祉功労者として

佐藤順子さんは昭和五十五年以来、保護司として厚生保護に尽力され、地域の犯罪予防活動や青少年の健全育成などに努められたことが認められ、社会福祉功労者としての受賞となりました。

農業功労者として

佐藤七郎さんは昭和五十六年以来、会津坂下農協組合長、合併した会津みどり農協の組合長などを歴任され、農家の指導育成に尽力され、農業の振興発展

に寄与されたとして、農業功労者としての受賞となりました。

お二人は「皆さんの協力のおかげで受賞できました。今後地域のために更に努力して参ります」と決意を新たにされました。

今後とも地域発展のため、お二人のご活躍をご祈念申し上げます。

ケナフの栽培始まる!

町では本年度、環境教育の一環として、学校教育と社会教育との連携で『好き、好き、紙すき地球大好き』（ケナフのはがきで地球に手紙を書こう）事業をスタートさせました。

この事業は、『ケナフ』を栽培し、紙をつくることを通して、自然の大切さや環境保全について考えることを目的としています。



『ケナフ』

空気中の二酸化炭素を吸収し、紙の原料として森林伐採を防止、地球温暖化防止に役立つ植物です。

5月16日に坂下小学校の5年生105名と中央公民館女性教室「ふれっしゅママレード」の受講生24名が、「喜多方市ケナフの会」の後藤倉重先生の指導のもと、ケナフの“種まき”をおこないました。

また、6月7日には、坂下中央公民館南側の県有地に自分たちが育てたケナフの苗を移植しました。

今後、11月に刈り取りをおこない、12月には“はがき”サイズに紙をすき、“地球へのメッセージ”を書いてもらいコンクールで展示します。

※ケナフの栽培・ケナフを使った紙すき・地球への手紙コンクールに関心をお持ちの方は、下記の連絡先にお問い合わせください。

連絡先 生活部町民課さわやか環境推進班

☎84-1500 (内線204)

少年消防クラブ(火防団)へ

タスキ寄贈

六月三日(日)午前九時役場町長室において会津坂下町消防団幹部OB会のばれん会より、少年消防クラブへタスキが寄贈されました。(平成九年・十一年

にもハッピーの寄贈があります)

二瓶正一ばれん会長が町長へタスキを贈呈した後、竹内町長と山内消防団長より各少年消防クラブ(火防団)代表者へタスキが渡されました。その後勝方子供消防隊の小林大君が代表して「僕たちの地区から火事を起こさないように、タスキをつけて一生懸命火災予防に頑張ります」と謝辞を述べました。

現在各集落で防火広報活動等を行っている少年消防クラブ(火防団)は六集落、団員数七十七名です。



防火広報活動ごろうさまです!

医療費の増加傾向が続いています

国民医療費とは、私たちが病気やケガなどをしてお医者さんにかかったときに必要になった費用の総額のことです。

国民医療費はここ数年、年間1兆円規模で増加を続けてきました。

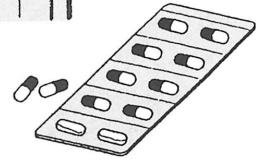
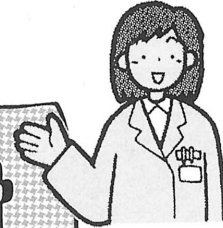
また、今や高齢化社会のわが国では、高齢者の医療費の割合が年々高くなり、平成10年度では、36.5%になっています。他の医療保険制度に比べて高齢の加入者が多い国保の財政は、この影響を大きく受けています。わが町についても医療費の増加傾向がみられます。



すこやか



医療費を節約するには

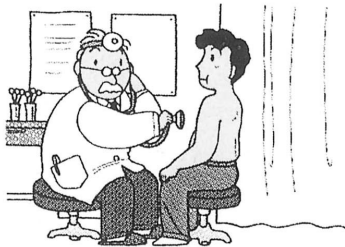


かかりつけ医をもちましょう

体調の悪いときはまずここへ……という「かかりつけ医」を決めておくと安心です。病気の時だけでなく、健康管理全般のアドバイザーになってもらいましょう。

かかりつけ医の選び方・つきあい方

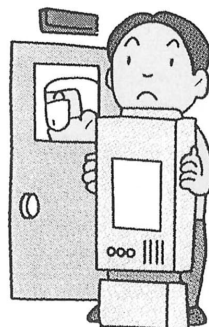
- ①近所の開業医など、すぐ受診できる場所に
- ②内科か小児科のお医者さんが適任
- ③お互い人間同士。相性のいいお医者さんを
- ④一度決めたら、全幅の信頼を
- ⑤健康診断の結果などは報告を



健康診断を受けましょう

定期的に健康診断を受け、病気の早期発見・早期治療を心がけましょう。

生活習慣を見直すきっかけになります。



健康診断を上手にうける6か条

- ①年1回は必ず受ける
- ②病気の人もしっかりと受ける
- ③毎年決まったところで受ける
- ④「要精検」は必ず受診
- ⑤検診記録は記録しておく
- ⑥かかりつけ医に報告をする

重複受診はやめましょう

医療機関を変えるたびに、注射や投薬、検査、処置などをやり直すため、医療費のムダ使いになるだけでなく、からだにとっても危険です。

重複受診を防ぐために

- ①自分の病気をよく理解し、検査や薬の処置が何のためになされるのかをお医者さんに十分聞く
- ②信頼できるかかりつけ医を持ち、医療機関を移る場合は紹介状をもらう
- ③複数の医療機関で治療を受けているような場合は、それぞれのお医者さんに他の医療機関を受診していることを告げる
- ④健康手帳の医療と薬剤の記録欄を活用する（お医者さんや薬剤師に必ず記録してもらおうよう心がける）



シーズン到来! 町民プールオープン

大勢つめかけた
プール開き
(ばんげひがし公
園町民プール)

第13回 ふくしま駅伝 会津坂下町チーム

監督・コーチに 辞令交付

5月28日、ばんげひがし公園内の町民プールにおいて、今年度のプール開きが行われました。

プール開きに先立ち、今シーズンの安全を祈願した後、竹内町長、大平助役（スポーツ振興公社理事長）、青木町議会議長他関係者によりテープカットが行われました。

当日は、無料開放された屋内プールに、小中学生が大勢つめかけました。多少水は冷たかったものの、久しぶりに水の感触を思う存分楽しんでいました。

このほど、町役場町長室において、第13回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会会津坂下町チームの監督並びにコーチに辞令が交付されました。

辞令が交付されたのは、監督の佐藤四郎さん（本町）とコーチの遠藤和栄さん（新開津）のお二人。

竹内町長より「連続入賞できるようチームづくりにご尽力下さい」と激励の言葉を贈り、辞令交付式を終了しました。

今回で13回目を迎える「ふくしま駅伝」。昨年以上の成績を残せるよう、また町民に感動を与えてくれるような選手の走りに期待したいものです。



佐藤監督（左）と
遠藤コーチ（右）

消防職員を 募集します

採用予定人員
・若干名

受験できる人
・昭和四十九年四月二日～昭和五十九年四月一日までに生まれた人

・学歴は問いません
・身体基準は、身体強健な人

第一次試験

と き 平成十三年九月十六日（日）

と ころ 会津若松地方広域市町村圏整備組合庁舎

内 容 教養試験

受験申込み用紙の請求 消防本部・消防署・市役所・町役場で交付します。

* 郵送を希望する場合 封筒の表に「採用試験用紙請求」と朱書きし、百二十円切手を貼った宛先明記のA4判大の返信用封筒を必ず同封し、消防本部総務課企画係に送付ください。

申込み期間

・平成十三年七月十八日（水）～平成十三年八月十七日（金）までの期間

◎ 申込み・問い合わせ先

〒九六五-〇〇三七

会津若松市中央三丁目十番十二号

会津若松地方広域市町村圏整備組合消防本部総務課企画係

電話 〇二四二-二五一一〇三

わが家のアイドル



「みんみ、ブップ大好き！」

鈴木 光希 くん (2歳6ヶ月)

朝立・鈴木 雄司 夫妻の長男
ルリ子

「お名前は？」と尋ねると、必ず「みんみ！」と答える我が家のアイドル光希です。
言葉覚え始めた頃に、おもちゃを持って「みんみ」と言っておりました。何がそうなのか最初はわかりませんでした。私がおもちゃを持っていくと、「みんみ」と言いとり返した事から、自分の物だと言っている事に気付きました。それが今でも自分の名前となっている様です。
最近では第一次反抗期なのか、生意気な事を言う様になり、少し、将来を不安に思っていた所でしたが、犬を見て、自信ありげに「ねこだよ！ねこだよ！」と喜んでいたり、うさぎを「ねずみだよ！バイバイ」と言っている光希を見ると、ホッとします。(お母さん)

ふれあいリレー

素直な心で

私には、小二の娘と年長の息子がいます。最近の二人は、「アルプスの少女ハイジ」が大好きです。二人で役を決め、ごっこ遊びをする程までに、どっぷりと「ハイジの世界」に入り込んでいます。

ある時二人が、クララの世話をする「ロツテンマイヤーさん」は、意地悪で嫌いだと行って来ました。クララの事を思うあまり、ハイジに辛くあたるので。ゼーゼマン家のくらしは、ハイジの山での生活と違いますが、私は、ロツテンマイヤーさんも大変だなあと思ってしまうのですが、幼いハイジの心を思いやれない彼女の姿は、子供達の心には、意地悪に映る様です。きっと子供達は、年の近いハイジと自分達を重ね、その気持ちになりきり、遊んでいるのだと思います。

そんな子供達ですが、学校や幼稚園から帰ると、天気の良い日は外へ飛び出し遊びます。ほとんど家の回りで遊ぶので、近所の年の近い子が集まります。喧嘩、いたずら、意地悪も時にあります。ここには、物語とは違う、実際の感情のぶつかり合いがあります。小さな体の中にも、色々な思いが、うずまいてる様です。例えば、一つの物の取り合いはすさまじいものがあります。そんな時、小二の娘が、「取り合いをしていると、ずっと遊ばなくてつまらない



井上 三枝さん
(新栄町)

でしょ。仲良く順番こしたり、皆で使える遊びをしよう。」と声をかけると、不思議と下の子供達が従います。弟と二人だけの時には見られない頼もしい顔です。こんな時、大人がどかどか入り込めない子供達の世界を感じます。しかし、まだ小さい子供達ですから、ほったらかしには出来ません。ご近所に迷惑をかける事もあり、「すみません」が、あいさつの様になっていた時もありました。また息子は、のんびり屋ですが、仲の良い子が自転車補助を取ると、「すげー」の連日から、「僕も取りたい」に変わり、父親の「夏休みに取ろう」の言葉を振りきり、とうとう、補助を取ったその日に乗れる様になってしまいました。改めて、友達力のすばらしさを感じました。
つい最近まで、家事の最中までも、まわりついていた子供達が、友達との遊びを楽しむように、報告しに来ます。ささやかではありますが、今が一番いい時かもしれませんね。子供達がハイジの様に、素直な心で、のびのびと育つ事を願っています。



俳句

★金上耕衣吟社

降りそそぐ夜雨に匂ふ栗の花

栗の花母郷は峠越えにけり
本田 無患
成田 直峰

百余年我が家の歴史栗の花
小林 惣治

余命とや誰がきめしか栗の花
荒明 香苑

峠道風が彩もつ栗の花
二瓶 彩雨

★云津つくし吟社

背伸びして一輪だけの紅牡丹

世も人も信じていたき茄子の苗
鈴木芳もと

磐梯力驚づかみして夏の雲
平野 千草

離農の田受けて専農青嵐
目黒 光江

花鳥風月遊びそこまで夏の風邪
遠藤 淳子

村山 萌千

★あすなる吟社

筒鳥のこだまさへぎる川瀬かな

嘯りのこぼるる森の小道行く
小久保藤四郎

苗代寒棚田に落ちる水しぶき
小久保立衛

苗代寒衣重ねて摘花かな
田部シゲ子

やわらかさ新樹に包まる湯宿かな
小畑トヨ子

江花 君夫

★つるぬま吟社

はつなつの風に蔵戸を明け放つ

女手に負へぬ畑の茎立てる
鈴木 麗

初夏や少年今日も野球帽
原 桃華

夕おぼろゴムのゆるびし割烹着
平田 典子

カタクリや空の青さに花映ゆる
井上 梯園

山内 惣吉

★つぐいす吟社

囀りを部屋まで入れて朝茶かな

ハーモニカあれは軍歌の木の芽
大場 紫峰

未だ咲かぬ辛夷が天に合掌す
菊地 素苑

今井 涼石

洋蘭の香り抱き寝す夢の中

飯塚 楓子

歳月や露味噌の香に母在わす
二瓶 風韻

★ひまわり吟社

ふつくらとホットケーキや子供の日

老農や力貯う昼寝かな
江川 洋香

芋一つ植えて戻るや戸締りに
舟木 朝香

春愁やひとり綾取してをりぬ
知々田のぶ子

春筍寝かされてるし勝手口
安部夏野子

和田 栄華

短歌

★坂下歩道短歌会

幾重にも盛り上りたる諏訪の杜

梢をたゞき夕立を呑む
猪俣 竹子

皇居奉仕にわれ等来たりて国賓
を迎ふる馬車の隊列に会ふ

佐藤 順子

枝広く芽吹きし楓寺庭に晩春の
細き雨をさへぎる

近藤 千恵

卓食あわせし

平成12年10月25日喜多方プラザにおいて「うつくしま未来への健康づくり家庭料理発表会」が行われました。その中より、ヘルシーメニューの一品をご紹介します。

高齢者との交流食事会でも好評でした。

豚肉のリンゴソース煮

材 料 (1人分)	作 り 方
豚肉ももうす切り (脂なし) 50g	①リンゴはすりおろす。たまねぎはみじん切りにする。
リンゴ 40g	
たまねぎ 20g	②フライパンにマーガリンを溶かし、たまねぎを炒め、たまねぎに火がとおったらスープの素、水、ケチャップを加え、すりおろしたリンゴと干しぶどうを加えて煮る。
干しぶどう 1g	
スープの素 1g	
マーガリン 2g	
ケチャップ 5g	③煮えたら、豚肉を加えて弱火で煮る。
水 30cc	



保健推進員
江川 晴子さん
(諏訪町)

エネルギー量 115kcal
塩分量 0.71g
◆簡単でたべやすい一品です。

戸籍の窓口

(5月届出分)

お誕生おめでとう

茶屋町	五十嵐	匠 ^{タクミ}	(利 克)
茶屋町	陰山	花 ^カ	(豊)
新富町	浅井	瑠 ^ル	(雅 範)
新富町	伊藤	耀 ^{テイル}	(義 貴)
新富町	坂内	菜 ^ナ	(浩 一)
新富町	木村	遙 ^{ハル}	(秋 彦)
新富町	木星	総 ^{ソウ}	(勉)
新富町	木戸	美 ^ミ	(幸 治)
新富町	飯塚	駿 ^{ハル}	(雅 美)
新富町	大佐	力 ^{チカラ}	(正 弘)
新富町	鈴木	勝 ^{カツ}	(高 学)
新富町	阿部	美 ^ミ	(貢)
新富町	阿部	桃 ^{モモ}	(敏 幸)

ごめい福をお祈りします

古坂下	河野	タ	ミ	(88歳)
桜木	猪股	信	義	(56歳)
青木	赤井	テ	ル	(92歳)
八日	松本	喜	武	(88歳)
矢野	田崎	キ	市	(86歳)
福塔	武板	ヨ	子	(76歳)
西御	齋藤	澄	子	(84歳)
池田	湯浅	ア	馨	(81歳)
長井	室	サ	子	(96歳)
青坂	小成	チ	コ	(87歳)
古中	目高	ヨ	郎	(89歳)
茶屋	谷	芳	朝	(67歳)
羽林	木	久	子	(54歳)
東原	赤	恒	男	(76歳)
新開	赤	寅	緑	(70歳)
		ス	ミ	(98歳)

<敬称略>

町の人口と世帯

(6月1日現在)

人 口	19,307人	(-22)
男	9,342人	(- 4)
女	9,965人	(-18)
世帯数	5,517戸	(+ 1)



御池田の西光寺

地名さんぽ

27

会津坂下町文化財調査委員長
古川 利意

「御池」

『新編会津風土記』には、「此の村に古より観音堂（今は西光寺境内にあり）ありて、その地に蓮を植えたる一池ありければ村名を小池といえり。寛文中今の名に改む」と、ありますから、昔は小池と呼んだことになりました。今では御池は「御池田」と呼ぶ場合もありますが、これは、明治八年から明治三二年迄の村の名で、御池村と太田分村が合併して御池田村となっ

たもので、現在でも大字名に生かされています。

さて、昔は、小池と書いてオイケと呼んだのでしようか、それともコイケと呼んだのでしようか、小沼・小野・小谷・小川などは、オヌマ・オノ・オヤ・オガワと呼ぶのが多いようです。小林・小島・などは、一般にはコバヤシ・コジマと読みます。

西会津町の大下野尻（端村）から宝川にいく山道があります。地元では三島道と呼んでいます。が、明治一五年、三島通庸の開いた会津三方道路の越後街道だった所です。此の山道の峠の頂上は、「小出峠」といいます。地元の人に「コイデ峠はどこですか」と聞いても一向に埒が明きませんでした。此の峠はオイデ

峠と呼ぶのだそうです。しかし、只見線の終着駅は小出駅（コイデ駅）ですので、それぞれの土地で呼び名もいくらか違いがあるようです。

御池田村の小字名には、小池があります。コイケと呼んでるようですが、昔はオイケだったのしょう。

御池田付近の字名の、長面・堂場免・東江免・江免など、免または面のつく地名が気になります。以前面のつく地名についてちょっと述べたことがありますが、面・免は年貢免除地のことも知れません。江免はエメンと呼んでいるようですが郷免だった可能性もあります。郷と江の草体は間違えやすいもので、字に根柄巻というのがあり

編集後記

未来博を目前に、私の一番きらいな「梅雨」の時期がやって来ました。

ただでさえジメジメするこの時期、一日中雨など降られたら気持ちも晴れません。

7月のカラッとした夏空を期待して、今はひたすら我慢。皆様も、お身体にお気をつけ夏本番に備えましょう。